

今年度からの「総合的な探究の時間」は2・3年生合同となり、「農業体験班」と「動画作成班」の2つに分かれて活動することとなりました。それぞれ地域の方たちの協力を得て、「農作物を育て、その食材で収穫祭を開催する」「川俣町の魅力を探し、PR動画を作成する」という目標を持って活動してきました。

9月27日(水)に、収穫祭を初めて開催。農業体験班が作った素材を用いて手作りピザを焼き上げ、全校生徒、教職員、地域の方々が参加して、皆で収穫を祝いました。

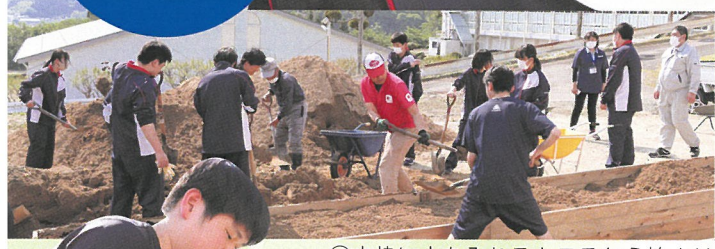
## 総探2本柱でスタート 収穫祭も開催

動画  
作成班

農業  
体験班



①どのような動画にするか話し合い



①木枠に土を入れるところから始まり



②苗を植えました

②現地取材を行いました  
(旧高橋家住宅)



④完成した動画の一部



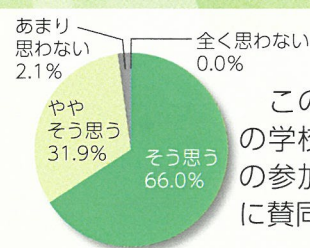
③動画編集を経て



③初収穫の喜び

④地域の方も一緒にピザを焼きます

保護者の声



このような取り組みもあってか、今年度の学校評価アンケート項目「地域の活動への参加を促す」について、大多数の保護者に賛同いただく結果となりました。

# 2年生 修学旅行



清水寺・貫主様からの講話



USJにて

10月24日(火)～27日(金)の3泊4日で関西方面への修学旅行が行われました。

清水寺では「今年の漢字」を書かれる貫主様から直接お話をいただいたり、普段では入ることができない多宝閣で仏足石を拝観することができました。

伏見稲荷大社に参拝したり、大阪道頓堀でお好み焼き体験、なんばグランド花月でよしもと新喜劇を観劇、ユニバーサルスタジオジャパンで遊んだりと楽しい思い出ができました。

## 体育祭

白熱する綱引き



10月13日(金)、体育祭が開催されました。

綱引きや借り物競争、〇×クイズなど、バリエーション豊富な種目が用意され、クラスが団結してスポーツを楽しみました。

## PTA 東北大会に参加して



パルセいいざかで開催された福島大会

7月6日(木)～7日(金)にパルセいいざかで開催された、PTA東北大会に、本校PTAも、役員や一般参加という形で携わりました。

東北各県の代表者の発表では、学校紹介と、コロナ禍でのPTA活動の変化、今後の取り組みの発表があり、今後のPTA活動の参考になるお話が伺えました。

また、福島県内ではおなじみの気象予報士、斎藤恭紀さんの講話は、ユーモアを交えた楽しいお話でした。

(庶務 本間 由香里)

## 川俣高のあゆみ

校長 半谷 佳之

日頃より、本校教育活動に対する多大なるご支援をいただいておりますこと、心から感謝申し上げます。

さて、川俣高等学校は現在、各学年1学級の普通科単独校として、魅力ある教育課程の下、一層特色ある取組実践を図るために、以下による教育活動に取り組んでおります。

まず、川俣町にある川俣高等学校としての強い自覚の下、探究や体験に関する学びを重視して、地域の方々とともに取り組む施策を数多く取り入れております。一例として、今年度は、学校敷地内に畑を作り、多くの農家の方々のご指導により、複数種類の野菜を育てております。また、川俣町に係る動画作成に取り組み、様々な観点から川俣町の魅力発見に努めました。これらの取組については次年度以降も継続して取り組むなどして、本校の中心的教育活動に位置付けてまいります。また昨年度は、台風による甚大な被害を受けられました小島地区の皆様の元を訪ね、全校生による7か月にわたる調査をととして防災デジタルハザードマップを作成いたしました。

一方で、授業では、ICT機器を積極的に活用するなど工夫して、理解の一層の深化を図る授業実践に取り組んでいることに加えて、実際に機械に触れ、世界に一つだけのものづくり体験ができる工業、そして、プレゼンテーション能力や社会に適應できる能力の一層の向上を目指すとともに、数多くの資格取得を可能とする商業の選択科目等を準備するなど、多様な学びの機会を設けております。

令和5年度の進路状況については、丁寧な進路指導や随時行う最新の進路情報の提供、放課後等に行う面接指導や小論文指導等をおとして、全生徒が第一志望とする企業や大学等への内定をいただいております。川俣町主催による企業説明会や地元企業訪問など、ご指導やご協力いただきました関係方々に深く御礼申し上げます。また、令和6年度においても、どうぞ川俣高等学校をよろしくお願いたします。

## PTA東北大会 福島大会に参加して

PTA会長 渡邊 忠一

令和5年度もコロナ禍と共に始まりましたが、5月より5類感染症に移行し、制約が緩和され、それぞれの行事が

再スタートしました。

7月6、7日に、「第72回東北地区高P連福島大会」がパルセいいざかを会場として開催され、参加してきました。大会主題「届けよう、エール」研究協議「子どもたちへのエール、私たちにできることは」で、東北6県代表の発表があり、どの県の発表も、最終的には保護者、教師、地域住民が「生徒達、学校」のために何が出来るかを「楽しんでやる」ということについて、理解と共通認識が生まれました。今後の円滑なPTA活動につながるものだと思います。大会に参加して、川高PTAも、積極的に関わり、皆で良くしていかなければと思いました。

最後に、教師、保護者、地域住民が楽しくPTAに参加し、生徒達や学校を盛り上げるために、御支援、御協力をお願いいたします。